

平成 27 年度男子ジュニアナショナル選手の選考方法

平成 27 年 2 月 25 日
男子ジュニア強化部

平成 27 年度男子ジュニアナショナル選手を下記のとおり選考する

選考区分	詳細
競技会成績による選考 【17名】 <補足> ■印は平成 28 年全日本個人総合有資格者	全国大会の上位選手【12名】A～Eの順に選考する A インターハイ 【上位 3 名】 ■ B インターハイ：高 2 以下 【上位 1 名】 ■ C ジュニア 1 部 【上位 3 名】 ■ D ジュニア 1 部：高 2 以下 【上位 2 名】 ■ E 高校選抜 【1 位-3 位】 ※E に空位が出た場合はジュニア 1 部より繰り上げを行う
	学年別の上位選手【5名】 ・高校 2 年：ジュニア 1 部 【上位 1 名】 ・高校 1 年：ジュニア 1 部 【上位 1 名】 ・中学 3 年：ジュニア 2 部 【上位 1 名】 ・中学 2 年：ジュニア 2 部 【上位 1 名】 ・中学 1 年：ジュニア A クラス 【上位 1 名】
オーディションによる選考 【13名】 各学年より若干名 <補足> オーディションで選考された選手の国際大会派遣は、ジュニア大会の競技結果を基準とする	オーディションの参加資格 A 強化候補選手 25 名程度 ・高校 1 年：ジュニア 1 部 【上位 4 名】 ・中学 3 年：ジュニア 2 部 【上位 4 名】 ・中学 2 年：ジュニア 2 部 【上位 2 名】 ・中学 2 年：ジュニア A クラス 【上位 2 名】 ・中学 1 年：ジュニア A クラス 【上位 4 名】 ・小学 6 年：ジュニア A クラス 【上位 2 名】 ・小学 6 年：ジュニア B クラス 【上位 2 名】 ・小学 5 年以下：ジュニア B クラス 【上位 2 名】 ・全国中学校大会 【優勝者】 ・ジュニア強化部による推薦 【若干名】 B 所属推薦選手（小 4～高 1） 各学校・クラブより所属の推薦選手として申込した選手参加多数の場合は、競技会成績を基準に人数制限を行う
特別推薦 【若干名】	・全日本個人総合および種目別選手権の決勝進出選手 ・上記以外に優秀な選手をジュニア強化部より推薦する場合がある

※1 【上位〇〇名】は、上位選手より順次繰り上げを行う

※2 競技会の各成績は当該年度の個人総合成績とする（高校選抜は前年度）

※3 各選考区分で同点者が出た場合は FIG タイブレークを適用する

※4 国際大会の派遣は全国大会の上位選手より優先順位をつける（但し、各大会の派遣資格年齢に準ずる）

※5 競技会名の省略

全日本ジュニア選手権大会および東西決勝大会＝「ジュニア」

全国高等学校総合体育大会＝「インターハイ」

全国高等学校選抜大会＝「高校選抜」

全国ブロック選抜U-12選手権大会＝「U-12」

平成 27 年度 オーディション 実施要項

- 1 期 日 平成 27 年 8 月 28 日(金)～30 日(日) **オーディションは 29 日に実施**
- 2 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター (NTC/3F) 体操競技場
- 3 宿 泊 アスリートヴィレッジ、赤羽駅周辺のホテル
- 4 参加資格 選考方法参照
- 5 費 用 参加料・・・20,000 円 (30 日の合同練習会参加料を含みます)
 宿泊費・・・A 強化候補選手は、アスリートヴィレッジ宿泊 (日本協会負担)
B 所属推薦選手は、各自で宿泊手配をしてください※ (自己負担)
※他競技の合宿が多く、全参加者の部屋数確保が不可能のため変更となりました
- 6 実施方法 競技会方式で各カテゴリー別の自由演技を実施する
- 7 使用器具 セノール器具を使用、跳馬と鉄棒はピットに設置した器具を使用する (全カテゴリー共通)
- 8 適用規則 平成 27 年度版高校適用規則にオーディション特別規則を設定する。特別規則に記載されている以外の規則、条項は 2013 年版採点規則および最新の体操競技情報を適用する。
- 9 オーディション特別規則
 - A カテゴリー別の技数、グループ要求

〈跳馬を除く 5 種目〉

カテゴリー	技数	グループ
C I 小学生	6 技	<グループ要求> 4 つ以上のグループを要求する (I～V より) *各種目でグループ V (終末技) を実施しない事も可能
C II 中学 1・2 年	7 技	<グループ得点> 各グループに 0.5 を与える (最大 2.0) *グループ V (終末技) のみ下記の得点とする。 C I : A 以上 0.5 C II : A 0.1 B 0.3 C 以上 0.5
C III 中学 3 年・高校 1 年	8 技	平成 27 年度版高校適用規則に準ずる (全日本ジュニア 2 部ルール)

〈跳馬〉

学年	跳馬の高さ	超越技の規制
小学生・中学 1 年	125cm	D スコア 4.4 を超える技
中学 2 年以上	135cm	なし

B 得点の算出方法

採点者	スコア	評価について
日本体操協会 審判部員	D スコア	転倒、落下は 0.5 の減点とする
	E スコア 10 点満点	
日本体操協会 ジュニア強化部 員	演技構成 5 点満点 (加算 1.0 を含む)	発展性のある構成など、優れた演技構成に対して評価する
	演技実施 5 点満点 (加算 1.0 を含む)	基本技術の正確さ、技の捌き方、スピード・雄大性 柔軟性・美しさ、力強い実施等を評価する

- 10 参加申込 期 日 **平成 27 年 7 月 1 日 (火) ～7 月 31 日 (金)**
- 申込方法 ①日本体操協会 WEB システムでの申し込み
 ②申込用紙のメール送信
※①②両方必要。詳しい案内は 6 月中旬に協会 HP に掲載予定

【申し込み・お問い合わせ先】

(公財) 日本体操協会 担当：八木沢則子 〒150-8668 東京都渋谷区神南 1-1-1
 TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344 メール送信先 yagisawa@jpn-gym.or.jp